

# 安全教育だより

◎知識を備える ◎安全行動 ◎地域・社会に貢献

2018年12月21日  
生活指導委員会

## 第6号

## 交通安全

宮城県警察では、自転車利用者に対する交通安全指導として、自転車による交通違反者に対して自転車レッドカードを活用した交通安全指導を行っています。現在のところ、本校生徒に対するレッドカード交付状況の報告はありませんが、今後とも交通ルールを守り、安全に留意した自転車使用ができるよう、学校でも指導を継続していきます。ご家庭でも声掛けいただくなど、ご協力をお願い致します。

### ～自転車利用五原則～

#### 1 自転車は、車道が原則、歩道は例外

自転車が歩道を通行できる場合は次のとおりです。

- (1) 道路標識等で指定された場合 (図1)
- (2) 運転者が児童 (6歳以上13歳未満)・幼児 (6歳未満) の場合
- (3) 運転者が70歳以上の高齢者の場合
- (4) 運転者が一定程度の身体の障害を有する場合
- (5) 車道又は交通の状況からみてやむを得ない場合



(図1)

#### 2 車道は左側を通行

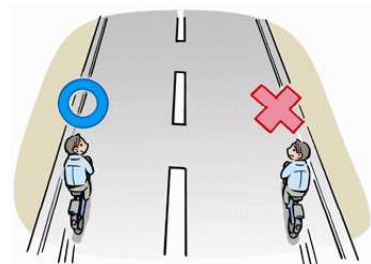
#### 3 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行

#### 4 安全ルールを守る

- 飲酒運転・二人乗り・並進の禁止 ●夜間はライトを点灯
- 交差点での信号遵守と一時停止・安全確認

#### 5 子どもはヘルメットを着用

- 荒浜中学校では、登下校時に自転車を使用する際、ヘルメット着用するよう指導しています。ご家庭でも、ご配慮頂きますようお願いいたします。



## 災害安全

12月5日(水)に防災学習の一環として、冬の自然災害やそれに伴う二次的な被害等について、全校生徒対象に一齐授業を実施しました。生徒たちは、雪害や、路面凍結時の危険性などについて理解を深めるとともに、どのようなことに気をつけ身の安全を守れば良いのかを、真剣に考えていました。



以下は、生徒に指導した内容です。



停電	交通障害	凍結による転倒事故	家屋の倒壊
自動車使用による事故 (スリップ、一酸化炭素中毒)			
なだれ	除雪作業中の事故 (屋根からの転落、除雪車等巻き込み)		

# 生活安全

## 「いじめ」は絶対に許さない!

本校では、毎月「気になることアンケート」を実施し、いじめの早期発見や、生徒の抱える悩み事などへの対応を行っています。また、担任や養護教諭、スクールカウンセラーなど、教職員に気軽に相談できる雰囲気づくりにも努めています。

「いじめ」は「当該児童生徒が、一定の人間関係のある者から心理的、物理的な攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じているものとする」と定義されています。「個々の行為がいじめに当たるか否かの判断を表面的・形式的に行うことなく、いじめられた生徒の立場に立つて行うこと」となっています。

「いじめ」はどの集団にも、どの生徒にも起こり得るものであり、本校も例外ではありません。「いじめ」は人間として絶対に許されない行為であるという強い意志を持って、学校、家庭、地域が一体となって、その防止と対策にあたっていかなければいけません。

### ～「嫌な思い」発見のためのチェックを～

「いじめ」があれば、毎日の生活のなかにこれまでとは違った行動や態度などが現れます。ご家庭でも、「『嫌な思い』発見のためのチェックシート」をご活用いただき、普段の生活との違いを確認していただくようお願いいたします。

「嫌な思い」発見のためのチェックシート（保護者用）

	チェック項目	大丈夫	心配
朝の様子	朝、なかなか起きてこない。 疲れた表情である。またはぼんやりとしていたりふさぎこんでいたりする。 いつもと違って、朝食を食べようとしない。 登校時間が近づくと、体調不良を訴える。 いつも特定の友達が迎えに来る。		
登下校	友達の荷物を持たされている。 一人で登校（下校）するようになる。 遠回りして登校（下校）するようになる。 途中で家に戻ってくる。		
帰宅時	理由のはっきりしない衣服の汚れや破れがある。 理由のはっきりしないすり傷やあざがある。 すぐに自分の部屋に駆け込み、なかなか出てこない。 帰宅時刻が遅くなる。 学校の話をしなくなる。 外出しなくなる。 学用品や自転車、持ち物が壊れていたり、落書きがあったりする。		
友人関係	特定の友達に対する言葉遣いが不自然でいねいである。 友達の話をしなくなったり、いつも遊んでいた友達と遊ばなくなったりする。 友達から頻りに電話やメールがあり、それを気にする。 遊んでいるとき、友達から横柄な態度をとられている。またはとっている。 いじめの話をするとう強く否定する。		
家庭の様子	親と視線を合わせない。 家族と話をしなくなる。 親に反抗したり、兄弟姉妹やペットに八つ当たりしたりする。 お金の使い方が荒くなったり、無断で持ち出したりするようになる。 部屋に閉じこもりがちになる。 部屋にある持ち物がなくなっていく。 学習への意欲とともに成績が下がってきた。 食欲がなくなってきた。 ため息をつくことが多い。 なかなか寝付けない。		

今年1年、多くのご支援ご協力をいただきありがとうございました。  
良いお年をお迎えいただきますよう、お祈り申し上げます。

